

IPSTAR

衛星インターネット接続サービス

2009年12月1日

IPSTAR Company Limited

IPSTAR 会社概要

正式名称：IPSTAR Company Limited

設立：2000年5月

資本金：約2億円

事業内容：IPSTAR 衛星を使った通信サービスの提供

IPSTAR衛星ブロードバンドサービスを提供する、THAICOM上場株式会社の100%子会社。オーストラリア・ニュージーランドにも子会社を持ち、ルーラルエリアを中心にインターネット接続・IP電話サービスを提供する。オーストラリアの衛星ブロードバンド市場ではシェア90%を占め、国のデジタル・ディバイド解消事業でも6万台以上採用される。



THAICOM 会社概要

正式名称：Thaicom Public Company Limited (通称：タイコム)

設立：1991年設立、1993年に株式市場に上場

資本金：約200億円

事業内容：THAICOM・IPSTAR 衛星の管理運用、衛星通信サービスの提供

タイ情報通信技術省との契約に基づき、国の衛星を管理運用。親会社シン・コーポレーション、国内最大の携帯電話会社AISとともに国内最大の民間通信企業グループを形成、子会社として国内最大級のISPのCS LOXINFOを保有し、ラオス・カンボジアにも総合通信子会社を持つ。2005年8月、世界最大のブロードバンド衛星IPSTARの打ち上げに成功。現在、アジア太平洋地域を中心に衛星を使った通信サービスを提供。2008年売上は約200億円。

代表 Arak Chonlatanon



IPSTAR サービス概要

- 個人でも購入可能な価格の衛星ブロードバンドサービス。
- 南の空が見渡せて、電気さえあれば、高速通信がすぐ可能。
- 2009年4月1日より日本で商用サービスを開始、利用者増加中。
- サービスエリアは、奄美、沖縄、小笠原、伊豆諸島の一部を除く日本全域。
- システム構成は、衛星、制御地球局、ユーザー機器（アンテナとモデム）。
- IP 通信専用開発、あらゆる用途に利用可能（データ、映像、音声等）。
- 自社開発の専用機器を使い、下り最大4Mbps、上り最大 2Mbpsで通信。
- 利用実績は、個人ユーザーだけでなく、政府機関・大手企業等の法人でも。
- 地上通信網を経由しないため、地震災害等、非常時の通信にも有効。
- アンテナ・モデムを1世帯で占有する直接受信型サービスとともに、近隣の複数世帯で共有する、一括受信型サービスでの利用も可能。

IPSTAR サービスパッケージ

パッケージ	ダウンロード/アップロード速度*	月額 (税別)
 * 1 Mbps	Eメールやウェブサーフィンを楽しむシンプルユーザーのためのパッケージ 通信速度最大 1Mbps/512Kbps Eメールアドレス1個	¥3,500
 * 2 Mbps	インターネットを頻繁に使う中級ユーザーのためのパッケージ 通信速度最大 2Mbps/1Mbps Eメールアドレス1個	¥4,500
 * 3 Mbps	ビジネスマンや上級ユーザーのためのパッケージ 通信速度最大 3Mbps/1Mbps Eメールアドレス5個	¥10,000
 * 4 Mbps	ベストソリューションを追求するビジネスマンや上級ユーザーのためのパッケージ 通信速度最大 4Mbps/2Mbps Eメールアドレス5個	¥15,000

初期設定料金

84cm アンテナ
120cm アンテナ

全国共通
300,000円 (税別)

サービス提供実績

<離島での利用事例>



山形県酒田市：飛島小学校

小中学校に衛星インターネット接続サービスを導入した国内初の事例です。校内のパソコン6台を繋ぎ、生徒の調べもの学習だけでなく、職員の連絡用にも利用されています。

<山間部での利用事例>



<沿岸地域での利用事例>



<無人エリアでの利用事例>



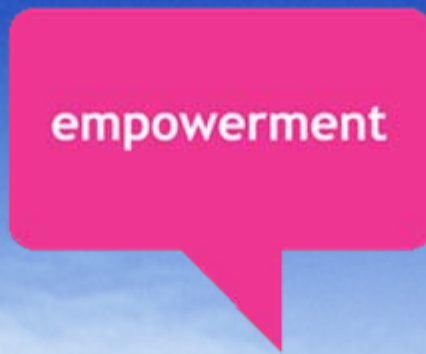
福岡県糸島郡 志摩町立 姫島小学校



山口県柳井市立 平群診療所

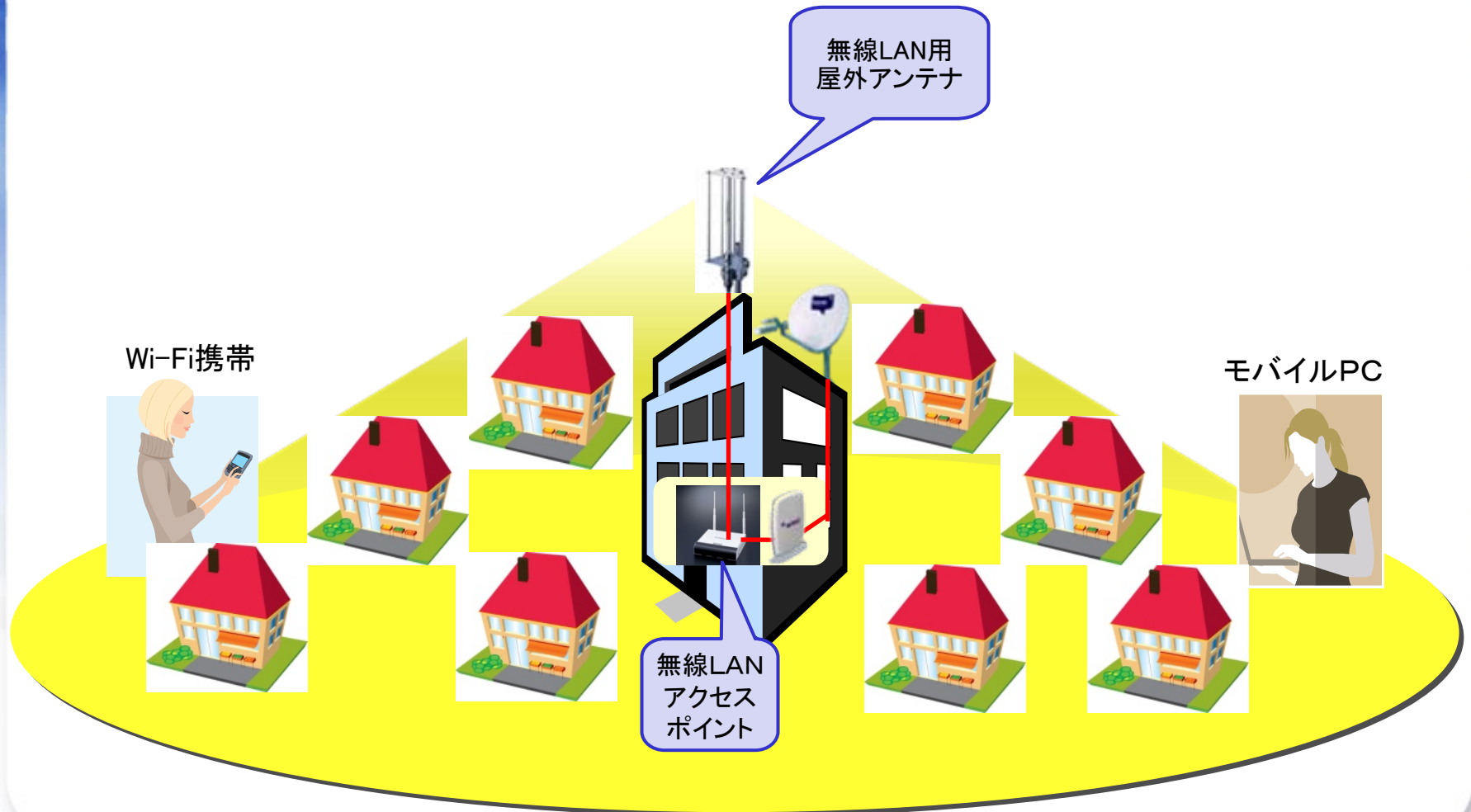
お客様からの感想

- 1Mbps/512Kbpsでは遅いと思っていたが、ウェブサーフィンとメールの利用では全く問題ない。
- 携帯電話の使えない工事現場で今まで衛星電話を月10万円使っていたが、IPSTARの導入で不要になったので、3ヶ月で初期費用の元を取れた。
- 今まで、大きなデータファイルを送る際は時間をかけて山を下り町中から送っていたが、IPSTARを導入して、町に出る必要がなくなった。



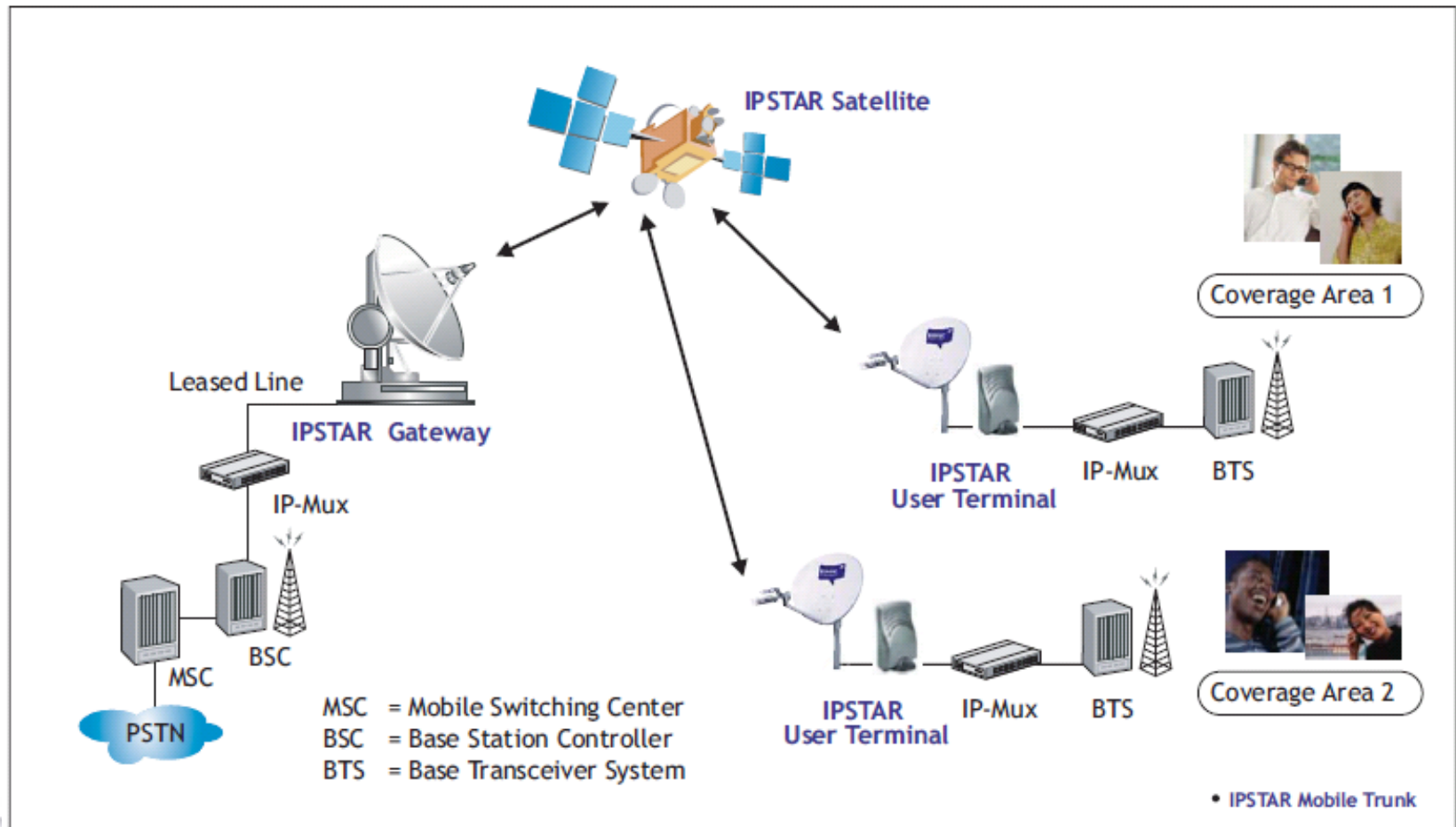
衛星ブロードバンド 応用事例

一括受信型: 衛星ブロードバンド + 屋外無線LAN



携帯電話基地局の中継回線

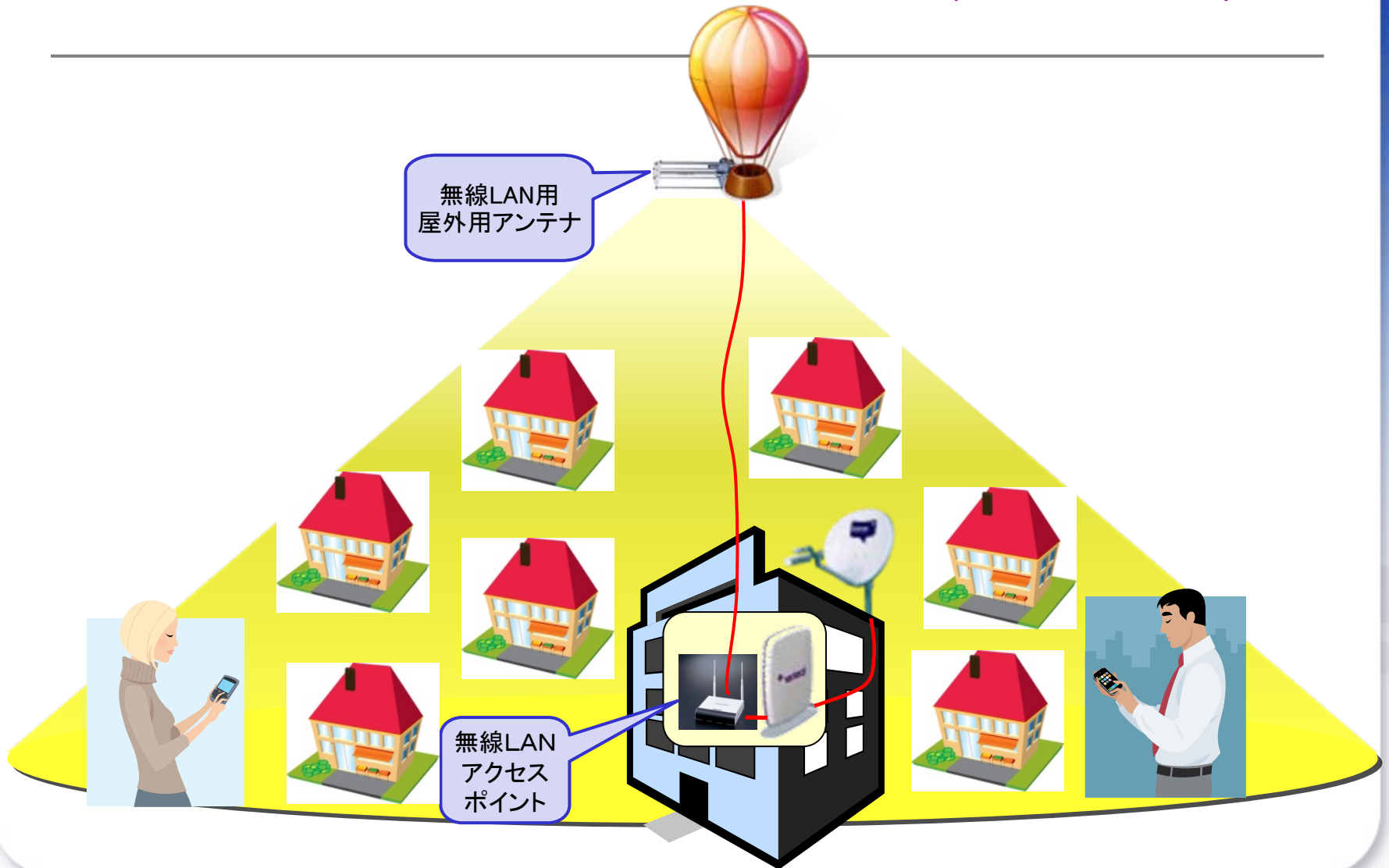
- 中継回線の有無に左右されない、携帯電話基地局の整備が可能



自家発電設備と組み合わせた 観光地のホット・スポット化



気球を用いたホット・スポット構築 (例: 被災時)



被災時の双方向IP通信手段



写真: 中国 四川大震災時のIPSTAR移動型アンテナの設置

被災時の臨時電話用中継回線



被災時の報道用通信手段

